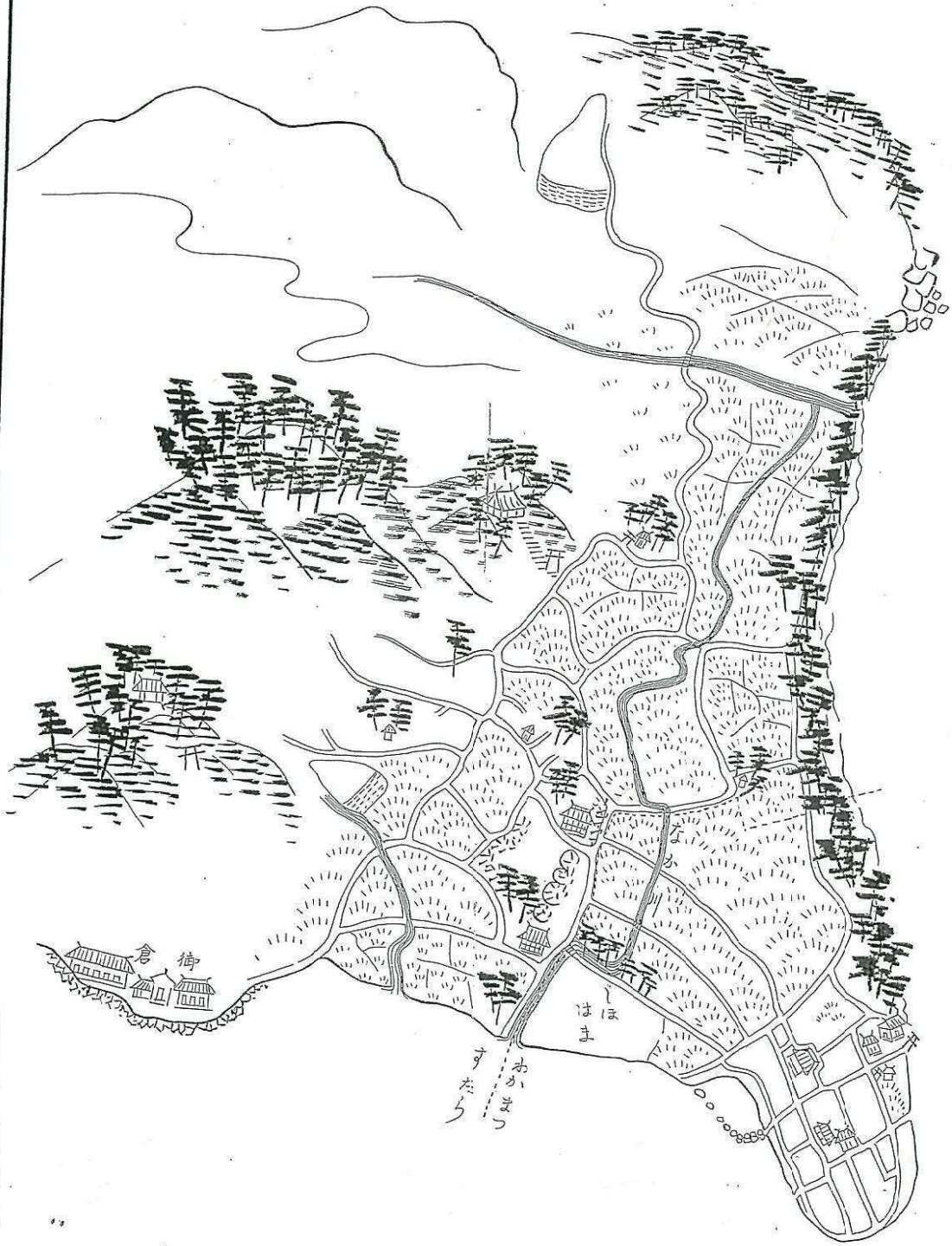
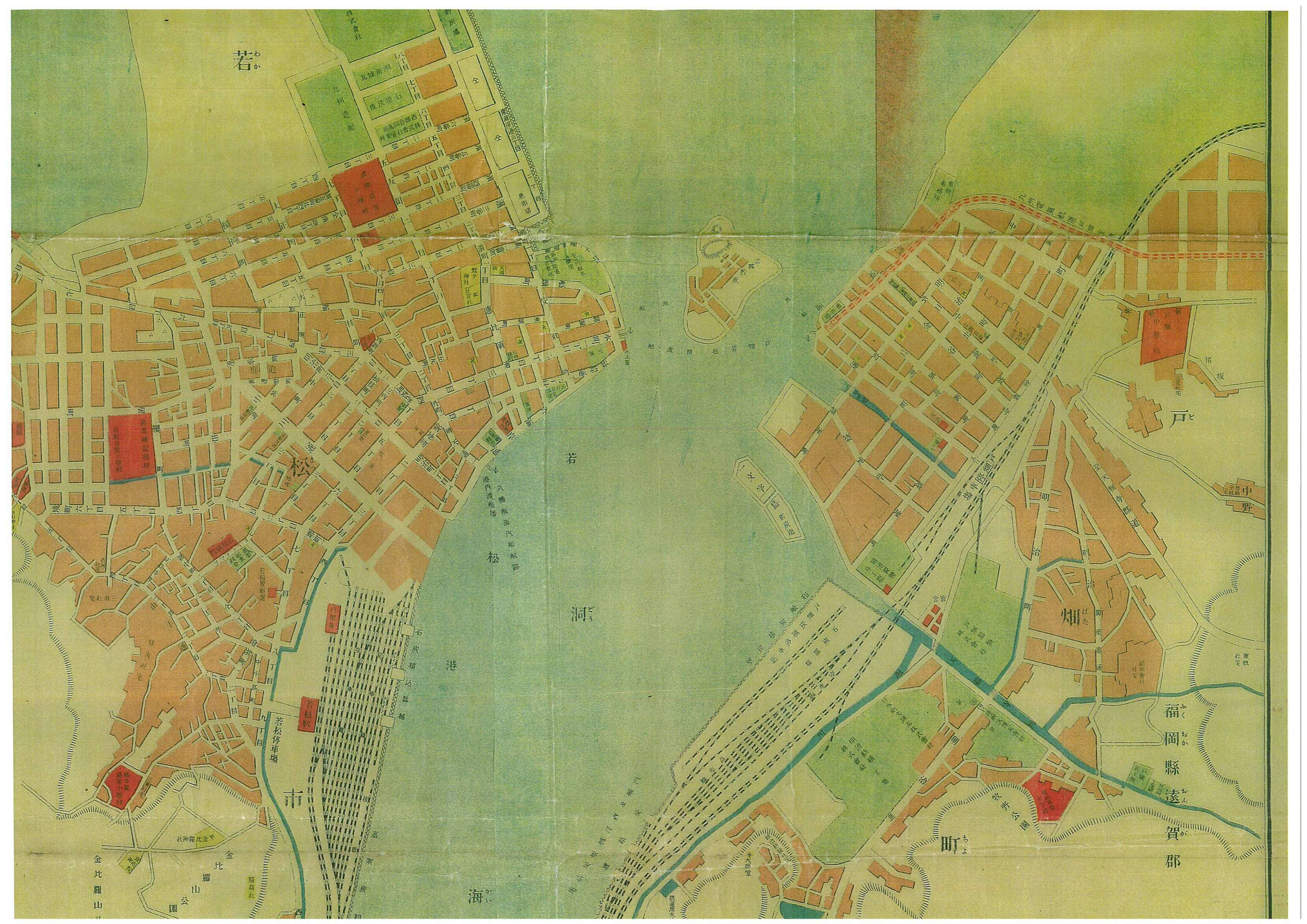


若松修多羅古圖



昭和九年八月二十日下関藩政司今野詩可繪



若松

若洞

若松港

福岡縣遠賀郡

町

海

金比羅山  
園

若松停車場

若松

畑

中野

戸

六字監獄

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

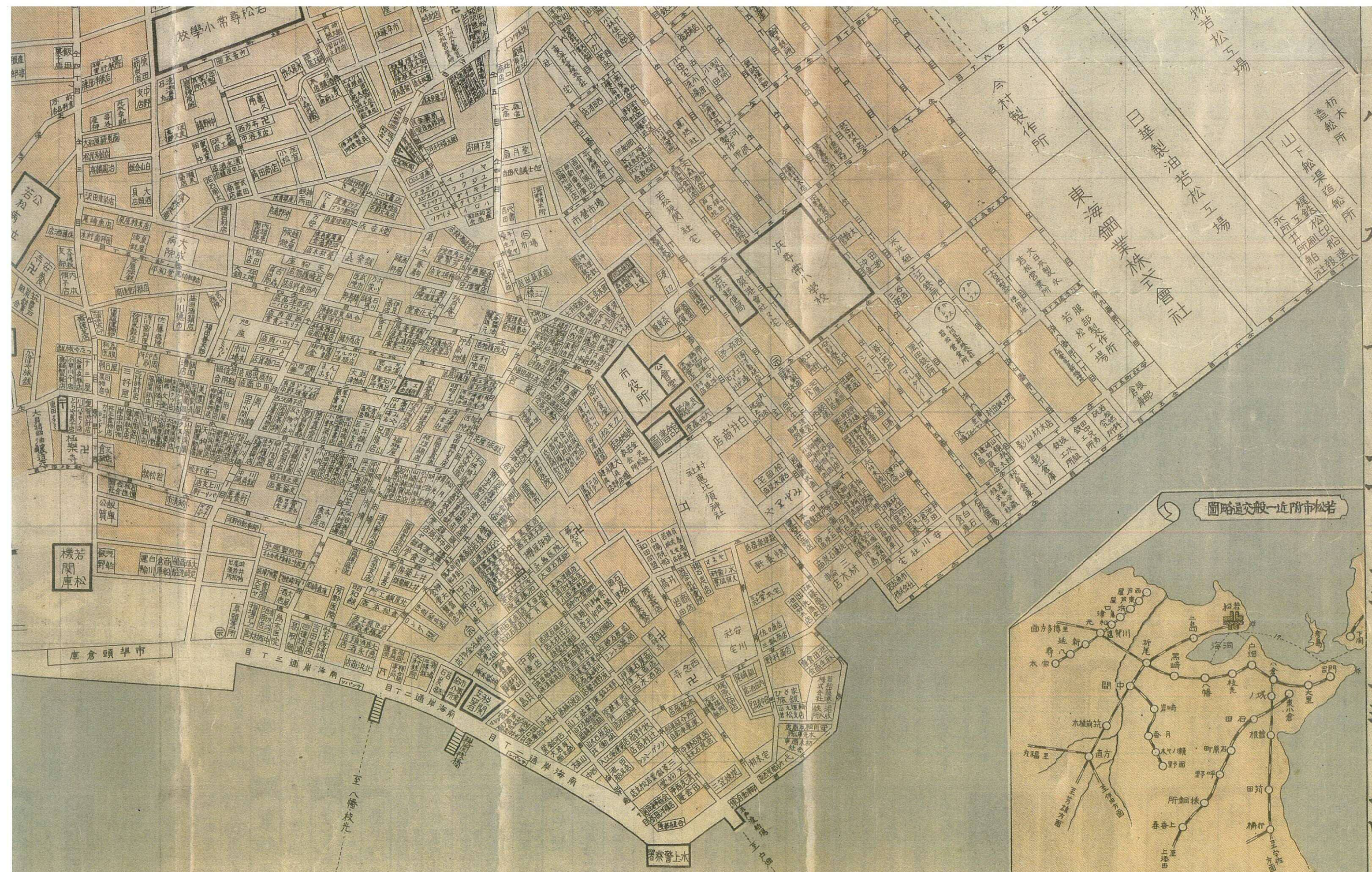
赤松

赤松

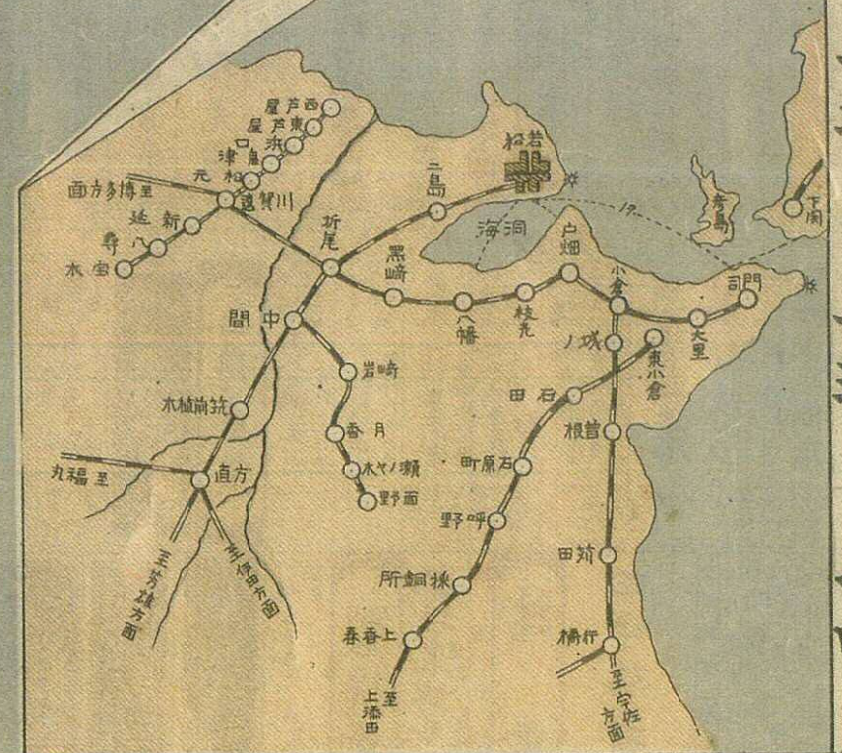
赤松

赤松

赤松



松江市附近一般交通略圖



イロハニホトチリヌル

河内島(カバシマ、通称中ノ島)は昭和十五年十二月には切り取られて消失した。原

此図は国土地理院が平成十三年に発行した「若戸大橋」図(一万分の一、カラー版)の上に大日本帝国陸地測量部が明治三十一年に測量した「修多羅」「若松」図(一万分の一、白黒版)を重ねて、河内島や都島・葛島など島々を現してみた。

洞海湾(ドウカイワン)は日本書紀にもあるように大渡川・洞海(クキノウミ)と云われていたが明治三十年代に港湾条例などにより洞海湾(ドウカイワン)と云われるようになったようである。

貝原益軒の著作「筑前国續風土記」には「凡、くきとは、狭き所に水の通ずるを云」とある。港始め、今の江川の一部、三ツ頭から蛭住くらい迄の、水路の呼称であったと思われるが、其後、蛭住より名護屋崎まで大渡川の全体を「クキノウミ」と呼ぶようになったのでは...

